

# 目次

あいさつ

字神山郷友会会長

宮城敏彦

あいさつ

編纂委員 長

佐喜眞光雄

祝辞「字神山誌」の発刊によせて

宜野湾市教育員会教育長

宮城茂雄

## 巻頭写真

### 第一章 字神山の沿革

第一節 宜野湾の自然環境／3

一、地層と面積／3

二、神山の位置／4

第二節 字神山の歴史／5

一、王府時代（宜野湾間切）／5

二、明治期の宜野湾（廃藩置県から沖縄県へ）／7

三、人口増加と土族の割合／8

四、土地整理事業／9

五、明治から昭和前期／10

## 第二章 生活と暮らし（戦前）

### 第一節 農畜産業／15

- 一、換金作物及び家畜／16
- 二、アタイグワで栽培していたもの（自家消費）／17
- 三、屋敷囲い果樹／17
- 四、神山の糖業（戦前／戦後）／20
- 五、さとうきびの品種の変遷（戦前／戦後）／20
- 六、農事暦と二十四節気／22

### 第二節 衣食住／24

- 一、衣／24
  - 二、食／25
  - 三、住／30
- 「戦前食べていたものゝ八重山アカグーはおいしかった」語り手…佐喜眞慎重（次男牛久保給）／28

### 第三節 カー・共同井戸／38

- 一、村ガ―／38

### 二、クムイ（池）／40

### 第四節 戦前の集落／41

### 第五節 移民と出稼ぎ／43

- 一、フィリピン移民／43

「大きな夢を抱き、花は咲かせたが、実ることなく、すべてが無に帰したフィリピン移民」

語り手…佐喜眞慎徳（牛久保給）／46

「フィリピンへの呼び寄せ移民として」語り手…宮城久恵（新又吉）／51

「フィリピン移民した律儀な父と留守宅を守る気丈夫な母」仲本とみ…（西大屋）／52

### 二、ハワイ移民／53

「北米大陸に根を下ろす宮城善吉さん」語り手…宮城盛善（三男新又吉）／54

### 三、台湾移民／56

「台湾への思い、父への思い」語り手…山城マツ子（旧姓石田…新当山）／57

### 四、内地への出稼ぎ（主に大阪）／59

### 第六節 交通／60

「トロッコ（サトウキビ運搬軌道）」富川盛光（新富川）／63

「私が見たトロッコ風景」語り手…佐喜眞慎徳（牛久保給）／65

「人馬一体になって」語り手…佐喜眞慎重（次男牛久保給）／67

「トロッコ風景」語り手…山城興保（吉山）／68

### 第七節 医療（民間医療も含む）／70

## 第三章 人生儀礼

### 第一節 誕生／75

- 一、妊娠／75

- 二、妊婦の禁忌／76

三、出産／77

第二節 結婚／83

一、モーアシビー／83

二、アラタミ（神山ではヤーザレー）／83

三、イングミ・サキムイ／83

四、ニービチ（結婚式）／84

五、生年祝い（トウシビースージ）／86

第三節 葬制／93

第四節 墓制／96

「冠婚葬祭について」～青年達が裏方を務めた葬式～ 語り手：佐喜眞慎重（次男牛久保給）／99

第四章 教育・行政

第一節 宜野湾小学校のあゆみ／103

一、筆算稽古時代の学校／103

二、宜野湾小学校創立のころ／103

三、宜野湾尋常小学校の時代／105

四、宜野湾尋常高等小学校の時代／105

五、大正期の宜野湾尋常高等小学校／107

六、宜野湾国民学校時代／108

七、野嵩初等学校時代／110

八、宜野湾初等学校時代／110

九、宜野湾小学校時代／113

「字神山幼稚園のあゆみ」執筆者：宮城茂雄（三男前又吉）／123

「字神山における学力向上の取り組み」執筆者：宮城茂雄（三男前又吉）／126

第二節 人物編

■山城五郎（当山）／127

■高江洲英吉（大道棚原）／128

■山城正一（吉山）／128

「山城正一先生の思い出」執筆者：仲本とみ（西大屋）／128

■島袋蒲松（西大屋）／130

「島袋蒲松について」執筆者：仲本とみ（西大屋）／130

■佐喜眞慎仁（久保給）／131

「さとうきび大茎種・ジャバの普及、奨励に尽力した人」執筆者：宮城正和（三男新又吉）／131

■山城正喜（吉元）／134

「戦後、沖縄の復興に貢献した父」執筆者：山城興喜（吉元）／134

■山城興進（当山）／136

「在りし日の父を偲ぶ」執筆者：山城敏嗣（当山）／137

■山城興正（当山）／145

「戦後の沖縄工業高校初代校長の父・山城興正を語る」語り手：山城興保（当山）／146

■山城偉嵩（旧名：興順 西山城）／147

■宮城茂雄（三男前又吉）／148

「思い出」く教職をめざしてく 宮城茂雄（三男前又吉）／149

■佐喜眞保（高江洲小）／152

インタビュー「私がつくるのは人生を変える奇跡の道具」／152

■宮城 清（前徳村次男）／161

「私のスポーツ人生」 宮城 清（前徳村次男）／161

■佐喜眞優―ジヨニー宜野湾―（美地）／164

「ふるさと」 佐喜眞 優／164

第三節 村・市議会議員一覧（字神山出身）／167

一、戦 前／167

二、戦 後／168

## 第五章 文化・娯楽

第一節 名所・旧跡／173

一、名所・旧跡／173

二、神嶺の御嶽と按司墓／173

三、神山の寺窟（テラガマ）／175

四、宜野湾・神山シリガール古墳群／177

五、神山ウクマバカ洞窟遺跡／179

六、神山後原丘陵古墳群／180

七、神山之塔／182

第二節 芸 能／184

一、エイサー／184

二、棒 術／191

第三節 娯 楽／191

一、綱引き／191

夜空に「ハルエイ」「ハイア」がこだまし、「チジントウルー」を揺らして応援した綱引き

語り手：佐喜眞ヨシ（伊波）／191

「綱引きの思い出」語り手：宮城久恵（新又吉）／192

二、祝いの座／202

「芝居まで登場した祝いの座」語り手：佐喜眞弘清（次男伊佐）／202

三、モーアシビー／203

「月光の下、歌や踊り、そして、トーセীগワーまで楽しんだモーアシビー」語り手：高江洲亀一（棚原）／203

四、牛オーラセーⅡ闘牛大会／204

「ウシオーラセー」―神山の闘牛ウシ― 執筆者：富川盛光（新富川）／204

「青年は伊祖のてんぷらを食べながら、子供たちは、アップリッグワァーを食べながら観戦した闘牛大会」

語り手：佐喜眞慎重（次男牛久保給）／217

「牛でありながらあつぱれ」執筆者：佐喜眞光雄（伊波）／218

五、那覇で芝居・映画を観る／219

六、トゥナイ村の七年マール―村芝居を見学／219

七、村芝居／219

八、ヌイウマを楽しむ／220

第四節 民話・童謡・子供の遊び／221

一、民話／221

「普天満権現ゆらい」語り手…佐喜眞慎重（次男牛久保給）高江洲亀一（棚原）／221

「怖くて面白いフェーレーの話」語り手…佐喜眞慎重（次男牛久保給）／222

「神山のブシ出生」語り手…島袋盛善（前大屋）／223

二、子供の遊び／224

「戦前の子供の遊び」執筆者…佐喜眞盛栄（三男美地）／226

「幼少の頃の手伝いと遊び」執筆者…仲本とみ（西大屋）／227

「私の幼少期の思い出」執筆者…山城興保（吉山）／228

第五節 戦前の年中行事（旧暦を用いる）／232

一、正月の行事／232

二、二月の行事／234

三、三月の行事／234

四、四月の行事／235

五、五月の行事／236

六、六月の行事／236

七、七月の行事／237

八、八月の行事／240

九、九月の行事／241

十、十月の行事／241

十一、十一月の行事／241

十二、十二月の行事／242

十三、闘牛と馬勝負／243

第六章 戦時・戦後の神山の歩み

第一節 日本軍の神山駐屯／247

第二節 沖縄戦／249

第三節 神山部落の被災／251

第四節 戦争体験談／253

「神山部落の自然壕」執筆者…佐喜眞盛経（美地）／253

「私の戦争体験」執筆者…佐喜眞カマド（新仲伊佐）／256

「私の戦争体験」語り手…宮城ノブ（三男新又吉）／259

「陸軍軍医山城中尉」執筆者…山城興進（当山）／260

「宮古第一野戦病院」執筆者…山城興進（当山）／263

「私の戦争体験」語り手…宮城ヨシ（前徳村）／265

「命の恩人」浦添のおじいさん」語り手…新垣光子さん（新富川）／268

「私の戦争体験」執筆者…宮城眞一（四男前又吉）／269

「伊江島飛行場建設」語り手…宮城清栄（次男前徳村）／271

「戦時中の体験・飛行場建設と捕虜」語り手…島袋美代（兼元）／274

「私の戦争体験」語り手…玉那覇トヨ（新富川）／276

「私の戦中・戦後」執筆者…仲松勝子（旧姓…高江洲・大道棚原）／278

「私の戦争体験」語り手…高江洲数子（前棚原小）／280

「私の戦争体験」語り手…佐喜眞真正（亀伊佐）／282

### 第五節 戦後の神山の復興／289

一、神山部落へ戻る（新たな生活が始まる）／289

二、新しい住まい／290

三、生きていくために／290

「耕作中の不発弾処理」執筆者…佐喜眞慎徳（牛久保給）／294

「基地を前にしての生活」執筆者…宮城秀子（又吉小）／296

「命懸けの畑仕事」執筆者…宮城ヨシ（前徳村）／298

四、基地の街へ変貌（いびつな戦後復興）／300

五、学校の再開／301

六、生活のために／301

「一夜で三度も味わった恐怖」語り手…佐喜眞慎重（次男牛久保給）／302

「力道山らの活躍に母興奮」執筆者…佐喜眞盛栄（三男美地）／304

「鳥肌が立ち、喜びが体の中から！」語り手…佐喜眞眞助（亀伊佐）／305

「マーカヤマでの危険な遊び！」語り手…山城興信（吉山小）／307

「みんなで見た【まぼろし探偵】「怪傑ハリマオ」……」執筆者…佐喜眞光雄（三男伊波）／309

「洗濯サーで生計をたてる」語り手…富川千代（新富川）／310

「普天間の街を疾走した馬たち（貸し馬業）」執筆者…佐喜眞光雄（三男伊波）／312

沖縄戦の主な経過／316

## 第七章 神山郷友会の事業

### 第一節 神山郷友会の立ち上げ／319

「神山郷友会の結成のいきさつ」語り手…宮城眞吉（前又吉）／319

「郷友会役員二人制から三役移行への流れについて」執筆者…佐喜眞盛栄（三男美地）／322

### 第二節 神山郷友会の事業と行事／323

一、神山郷友会の事業／323

二、年間行事／324

「神山部落「拝所」について」執筆者…宮城末子（四男前又吉）／324

### 第三節 寄稿文／326

「チャーンと佐喜眞盛経氏」語り手…宮城眞吉（三男前又吉）

宮城盛善（三男新又吉）／326

「イーグナーの思い出」執筆者…宮城盛善（三男新又吉）／328

「ウヤギーについて」執筆者…仲本とみ（西大屋）／329

「ガソリンタンクへの落雷・炎上事故」語り手…宮城キク（三男前又吉）／329

「火を燃やして発見した新ガ―」執筆者…佐喜眞幸正（仲元小）／330

「神山七号線道路建設の思い出」執筆者…宮城眞吉（三男前又吉）／331

「自動車整備工場のはじまり」執筆者…宮城眞一（四男前又吉）／333

「軽便鉄道の思い出と神山の大きな行事について」語り手…佐喜眞ミネ（佐喜眞）

宮城ヨシ（前徳村）／335

「郷友会讃歌」執筆者…伊是名興正（白蜂）（四男伊是名）／338

- 「宮崎へ疎開した思い出」 執筆者：佐喜眞キミ子（慎吉久保給）／341
- 「神山で念願の鉄工所開設」 執筆者：宮城弘（次男徳又吉）／342
- 「幼少の頃」 執筆者：島袋直（次男西大屋小）／343
- 「幼いころの思い出・ガマ探検等」 語り手：佐喜眞幸栄（次男佐喜眞小）／344
- 「宜野湾から普天間まで配達・販売した養鶏業」 語り手：宮城盛善（三男新又吉）／346
- 「幼少からのながれ」 執筆者：大城忠雄（三男新大城）／349
- 「五一年前の懐かしい村芝居の思い出」 執筆者：上原由郁（旧姓：佐喜眞タケ子、屋号：佐喜眞）／350
- 「教育活動の中での【衝撃】と【感動】のできごと」 執筆者：佐喜眞光雄（三男伊波）／350
- 「神山の人（カミヤマンチュ）として」 執筆者：佐喜眞進（蒲久保給）／354
- 「塾の思い出」 執筆者：宮城正和（三男新又吉）／356
- 「鳩目銭」 執筆者：宮城高雄（三男仲門）／358
- 「パトカーの協力で勝ち取った一等賞」 第五回青年祭のエピソード  
執筆者：佐喜眞光雄（三男伊波）／360
- 「幼い頃の記憶を辿る」 執筆者：富川盛光（新富川）／362
- 「【国費沖繩学生】になって見たこと、感じたこと」 執筆者：佐喜眞光雄（三男伊波）／368
- 「愛のリレーでアメリカへ留学」 執筆者：宮城眞正（亀前徳村）／373

## 座談会／413

## 関係資料

- 一、宜野湾市字神山郷友会会則／435
- 二、会員名簿／440
- 三、歴代役員／449
- 四、字神山郷友会決算書／461
- 五、戦没者名／467
- 六、字神山青年団歌／473  
不思議な「字神山青年団歌」の復活 執筆者：佐喜眞光雄（三男伊波）／474
- 七、編纂委員会資料／478
- 八、神山の人口動態／506
- 九、編纂委員名／507